

久留米工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	実用英語	
科目基礎情報							
科目番号		5EG14		科目区分	一般 / 選択		
授業形態		講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科		電気電子工学科		対象学年	5		
開設期		後期		週時間数	2		
教科書/教材		Science for Fun! (Kinseido)					
担当教員		安部 規子					
到達目標							
1. 科学や工業に関する語彙を身につけること。 2. 科学や工業をトピックとする平易な英文を読んで理解できること。 3. 科学や工業に関する語彙と適切な表現を使い、平易な英文が書けること。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 語彙		語の基本的な意味に加えて、科学的工業的な文脈においても意味がわかる。		語の基本的な意味がわかる。		語の基本的な意味がわからない。	
評価項目2 読解		単語を調べなくてもなくても英文の内容が理解できる。		単語を調べれば、英文の意味がわかる。		単語を調べても英文の意味がわからない。	
評価項目3 作文		適切な語彙と表現を使って正しい英文が書ける。		一部手直しすれば、適切な語彙と表現を使って正しい英文が書ける。		適切な語彙と表現を使って正しい英文が書けない。	
学科の到達目標項目との関係							
JABEE E-2							
教育方法等							
概要		この授業では、科学や工業に関する平易な英文を読みながら、基本的な専門用語を身につけるとともに、重要な文法項目を復習し、適切な語と表現を用いて科学や工業に関する平易な英文が書けるようになることを目標としている。					
授業の進め方・方法		授業はテキストに沿って進める。また、毎時間工業に関する語彙と表現を学習する課題を課すので、必ず翌週に提出すること。					
注意点		(1) 点数配分：中間試験と定期試験で80%、課題で20%とする。 (2) 評価基準：60点以上を合格とする (3) 再試は行わない。					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	Introduction Unit 1 Secret Taste Cells		味覚について英語で理解できる。 助動詞の意味を理解できる。		
		2週	Unit 2 Singing Sand		砂丘について英語で理解できる。 受動態が理解できる。		
		3週	Unit 3 Christmas Tree Science		野生動物と植物の関係が英語で理解できる。進行形が理解できる。		
		4週	Unit 4 Watch a Zebrafish Think		魚の脳について英語で理解する。 関節疑問文が理解できる。		
		5週	Unit 5 The Time -- Traveling Flower		リスの習性について英語で理解できる。 分詞の働きが理解できる。		
		6週	Unit 6 Super Seaweed		海藻の効用について英語で理解できる。接続詞thatの働きを理解できる。		
		7週	Unit 7 Self-Driving Cars Will Make the World a Better Place		自走車の特徴が英語で理解できる。 不定詞の用法が理解できる。		
		8週	Unit 8 Your Brain on Music		音楽と脳の関係が英語で理解できる。 使役動詞の使い方が理解できる。		
	4thQ	9週	Unit 9 Blast off! Astronauts Will Print Custom Tools		宇宙飛行士の使う工具について英語で理解できる。 現在完了形の用法が理解できる。		
		10週	Unit 10 Too Quick to Be Roadkill		ツバメの交通事故死について英語で理解できる。 比較の用法が理解できる。		
		11週	Unit 11 Meet Your Mighty Microbes		ばい菌について英語で理解できる。 前置詞の用法が理解できる。		
		12週	Unit 12 Raise Your Hand, Robots Go to School		ロボットによる代理出席について英語で理解できる。 動名詞の用法が理解できる。		
		13週	Unit 13 Jet Lag=Brain Damage for Hamsters		時差ぼけについて英語で理解できる。 接続詞の用法を理解できる。		
		14週	Unit 14 What Do Elephants and Rats Have in Common?		動物に共通の特徴について英語で理解できる。 形容詞と副詞の用法を理解できる。		
		15週	Unit 15 Spying on Disease		抗生物質に関する英語を理解できる。 関係代名詞の用法を理解できる。		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。		3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。		2	

				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	2	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	2	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	2	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	2	

評価割合							
	試験	課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	20	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0